

## 平成 20 年度「新たな公」モデル事業の活動状況

「美しく安全な国土の管理・継承に向けた地域内循環事業スキームの構築及び事業計画の策定」

### 1. 農業体験事業の企画・実施

(実施状況)

都市と農村の交流による「美しい地域形成」プレイベント(夏休み親子農村体験)の開催

- ・開催日時：平成 20 年 8 月 9 日(土) 9:30～16:30
- ・参加者：都市住民 20 名、地元住民 46 名、内：子ども 27 名
- ・内容のまとめ：新たな公モデル事業を本格的に推進していくにあたり、プレ事業的な意味合いで、都市住民と地域住民との交流による美しい農村環境の保全活動及び地域 PR 活動を実施した。

清流千種川の河川清掃からスタートして、アユのつかみ取り、取ったアユや地域産農産物を用いたバーベキューを行い、地域で保たれてきた清流や土の恵みを堪能することで、豊かな農村地域の環境保全を、様々な主体の協働により進めていくことの重要性を学んだ。また、午後からは舞台を近傍の山村地域に移動し、地域の里山散策と住民との意見交換会を開催し、農山村地域の良さを PR し、都市と農村との交流による集落活性化を進めていくことを確認した。



開会式の様子。

阪神間の都市住民と町内・地区内の住民約 70 名が集う、大きなイベントとなった。



千種川河川敷の清掃活動では、小さいながらも数々のゴミが集められた。また、草刈りも行い、美しい河川環境を保つ取り組みを都市部(地域外)・地域内双方の住民で行った。



河川清掃、環境保全活動のご褒美として、バーベキューを行い、千種川のアユや地元竹万の農産物を心ゆくまで堪能し、住民相互の親睦・交流を行った。また、地元の方のご協力で、数日前に捕獲された鹿肉も振る舞われた。獣害となっている鹿を食し、改めて環境保全、農地や里山への人の関与の重要性を実感した。

(実施状況)

都市と農村の交流による「美しい地域形成」秋のイベント(農業収穫体験)の開催

- ・開催日時：平成 20 年 11 月 8 日(土) 10:30～15:00
- ・参加者：都市住民 11 名、地元住民 17 名、内：子ども 12 名
- ・内容のまとめ：本事業における大きな柱と考える、都市住民と地域住民との交流による美しい農村環境の保全活動及び農地の維持・利活用推進のきっかけとして農業収穫体験を実施した。

実際に農作業を通じて、農業・農地の重要性を知るとともに、地域だけでは維持が困難なことを実感することとなった。

また、午後から行った意見交換会では、都市住民の中からも再度来訪する意向を確認するなど、今後も継続的な交流による地域の環境保全、農業・農地の維持活動が行われることを期待させるものとなった。



開会式の様子。

開会時は小雨交じりだったが、参加者は雨合羽を着るなど、農作業ヤル気十分であった。



天候をうかがうため、農業収穫に先立ち、臨時に会場に設置した農産物直売所でのお買い物を楽しんだ。

農家が直接運営する直売所だけあって、価格・商品の質ともに十分であった。特に都市からの来訪者は両手に農産物を抱えて大満足であった。

このような取り組みを通じて農業者を支えていくことの重要性を学んだ。



農業者の指導を受け、まずサツマイモ収穫から行った。サツマイモがどのように生育しているのかなども間近に見ることができ、農業・農地の大切さを知るとともに、農作業の辛さも実感した。



お昼休みには、収穫されたサツマイモの焼き芋や、地元農産物がふんだんに入った味噌汁が振る舞われた。また、地元有志による傘踊りが披露され、地域に残る伝統芸能の良さも実感した。



都市住民と農業者・地元住民との意見交換会では、竹万地区の良さを参加者全員で確認するとともに、今後も継続して交流を通じた農業・農村の保全活動、農地の有効利用について取り組んでいくことを確認した。8 / 9のプレイベントに参加した家族が3家族あり、既に竹万のファン（リピーター）となっているようであった。

(実施状況)

地域内の多様な主体の交流・連携による「新たな公によるむらおこし」イベント(都市公園・新橋梁開設イベント)の開催

- ・開催日時：平成21年3月29日(日)9:30~13:00
- ・プログラム：竹万産餅米を用いたつきたて餅の振る舞い、竹万産農産物を用いた手作りこだわりパンの販売(地元料理教室との連携による試験的販売事業=コミュニティ・ビジネスのモデルとして実施)ほか

- ・参加者：地元住民 約 200 名
- ・内容のまとめ：地域産農産物を活用した加工品（本イベントでは菓子パン）の製作・販売を通じ、地域農業の重要性や地産地消の重要性を、地域住民とともに考えるきっかけとなった（パン販売（わさび菜パン 178 個、にんじんパン 30 個）は、約 45 分で完売。売り上げ ¥20,800）。そして、農地の重要性やふるさとの農村風景、美しい国土の大切さも考えるきっかけとなった。さらには、地域住民が主たる構成員となっているまちづくり協議会と、地域の事業者が主たる構成員となっている竹万あゆみ協議会、町行政、NPO、地域グループが連携した初めての地域交流事業となったことで、地域が主体となったまちづくり、美しい国土形成への今後の布石となったといえる。



地元産農産物使用こだわりパンの販売  
コミュニティ・ビジネスのトレーニングの場として  
地域交流イベントを活用した加工品（こだわりパン）  
の販売を実践。



わさび菜パン 178 個、にんじんパン 30 個用意。  
イベント参加者を中心に購入いただき、約 45 分  
で用意した全ての商品を完売。



パンの製作・販売は、コミュニティ・ビジネス研修の  
受講生である肥岡料理教室（手づくり総合教室）の  
方々が実施。材料提供は、地元・あゆみいきいき農産  
物直売所が実施。  
売り上げの約 10% は、材料費として地元農家に還元。



地元の餅米、よもぎ等を使用した餅つきと餅の振る舞  
いも事業の一環として実施。  
多くの地元中学生、小学生が参加し、地元の恵まれた  
資源の大切さを実感するきっかけとなった。

## 2. コミュニティ・ビジネス研修 （実施状況）

- ・開催日時：平成 20 年 9 月 30 日（火）～12 月 16 日（火）までの計 5 回開催
- ・参加者：延べ 126 名（第 1 回 46 名 + 上郡町長（開会挨拶のみ）、第 2 回 26 名、第 3 回 17 名、第 4 回 18 名、第 5 回 16 名 + 傍聴者（2 名））
- ・内容のまとめ：最終的には 4 つの班から、それぞれ 転作田を有効活用するためのコーディネート事業、旬の地元産農産物を使ったこだわりパンの製作・販売（食の達人とホームメイド協会直轄校肥岡料理教室とのコラボレート）、コミュニティ・サロン起業、子育てサポート隊の起業の 4 つの事業が提案された。特に、については、農地・農業者の理解と協力を得られることが可能と思われ、今後、事業収支を含めた具体化が期

待されている。また、**、** についても各関連団体等へ働きかけることで、実現性が高まると思われる。今後は、これら事業の具体化を地域（住民・農業者・事業者等）、NPO等の連携のもと検討していく予定である。



9月16日開催の第1回は、細内信孝先生のご厚意により、広く一般の町民等を対象に講演会形式で実施した。約50名の聴講者を集め、地域再生研究センター理事長の挨拶の後、上郡町長も挨拶に訪れ、盛大に開会された。細内信孝先生からは、地域の活性化に向けて、「新たな公」による取り組みの重要性、継続していくためのツールとしてのコミュニティ・ビジネスの有効性についてお話があった。



これから4回の事業計画立案に向けたワークショップ形式の研修を通じて、地域の循環型活性化方策について検討していくこととなった。



第2回～4回は受講生が4班に分かれ、それぞれが設定したコミュニティ・ビジネスのテーマを実現するための事業計画の検討をワークショップ形式で行った。



受講生である女性グループ（地元料理教室）のメンバーは、毎回、地元農産物を使用したパンやお菓子の試作品を持ち込み、早速、コミュニティ・ビジネスとしての具体化策、成り立たせるための有効策を模索していた。



第5回（最終回）は、各班で検討した事業計画を、国土交通省や兵庫県庁職員も聴講する中、発表し、広く意見や指摘を頂戴した。また、細内先生からの講評もいただいた。今後は、これらの意見を参考に、事業計画の完成度を高めていくために、受講生（地元農業者、地域住民、各種団体メンバー）は意気込みを新たにしたところである。

# 夏休み親子農村体験

かみごおり

in 上郡

## - 連絡事項と今日のプログラム -

川で遊んだり、河原でバーベキューしたり、楽しいことがいっぱいだけど、注意事項は守ってね！

場所 兵庫県赤穂郡上郡町竹万（ちくま）・行頭（ゆくとう）

日程 2008年8月9日（土）

現地：9：30～16：30

（早めに切り上げることもあります）

イベントの会場（右の地図を見てね）

内容 アユのつかみ取り、バーベキュー

（鹿肉、アユ塩焼き（1人3匹まで）

地元の農産物など）、スイカ割り、

貴重な植物“チスジノリ”の自生地

見学、集落内の散策、安室ダム周辺

の散策など

お土産に地元のメロンとトマトがあるよ！

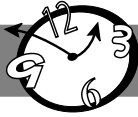


## これだけは必ず守ってね（注意事項）

- ・ スタッフの人の言うことは、ちゃんと守ろうね
- ・ 川へ入るときは、必ずサンダルなどの履き物を履いてね。裸足で入るととても危険だよ。足を切ったりするからね！
- ・ アユはたくさんいるから、川で人を押したり、走ったりしたらダメだよ
- ・ 連絡事項はマイクで案内するので、ちゃんと聞くようにしてね
- ・ トイレは、土手を上がった「JA旬彩蔵上郡（農産物直売所）」又は「マックスバリュ」を利用してね

## 保護者の方へ（お願い）

- ・ 安全管理については、スタッフも細心の注意を払いますが、スタッフの人数にも限りがあります。お子様から絶対に目を離さず、保護者様ご自身での安全管理もお願いします。（我先に、はおやめください）
- ・ 特に、川への入水は、お子様だけでは行わないようにご注意ください。



## “夏休み親子農村体験”今日のプログラム

9:30	開会
9:45	河川清掃（ゴミ拾い、草刈りなど） みんな、お楽しみの前に少しか協力してね！
10:30	アユつかみ取り、バーベキュー
11:15	スイカ割り・川遊び
11:45	チスジノリ自生地見学
12:20	竹万会場 閉会 バス乗車前に「マックスバリュ地元特産品コーナー」「JA 旬彩蔵上郡」にて地域の農産物のお買い物・トイレ等（約30分）
13:00	バス乗車・移動 上郡町行頭集落・安室ダムへ（現地13:30行頭到着）
13:40	集落内や安室ダム周辺の散策
15:20	体験の感想・意見交換会
16:15	行頭会場 閉会

予定変更の場合あり。

### - 千種川流域（安室川：やすむろがわ）の自然について -

この地域を流れる安室川（やすむろがわ）には、たいへんめずらしい藻（藻類：そうるい）の「チスジノリ」が自生しています。兵庫県では、ここだけです。

このチスジノリは、流水中の岩や木などに付着して生育します。色や形が血管に似ていることから「血条苔（ちすじのり）」の名前がついたそうです。

生育する期間は、11月から3月頃といった冬季のため、今の時期（夏場）は見ることができません（ごめんなさい・・・）。

安室川では、地域の中学生などが中心となって保護活動（川を大切に、いつまでも生育するように守る取り組み）が行われています。

みなさんも、生き物や植物がたくさん育つことように、川を大切にしていましょね。そして、むやみやたらに採ったり、持ち帰ったりしないようにしましょね。

秋には、またイベント（農産物収穫祭など）を開催する予定です。その時には、実物が見られるかもしれませんよ。ぜひ参加してください。お楽しみに！



# 秋の農業収穫祭！！

## 農村自然体験と 都市農村交流

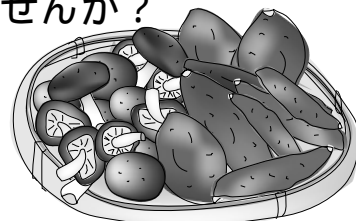
in 上郡

かみごおり

秋はおいしいものがたくさん！ イモ掘り、シイタケ狩り、  
また里山散策などで、農村の秋を満喫してみませんか？

今回のお土産はなにかな？

お楽しみに！！



場所 兵庫県赤穂郡上郡町竹万地区周辺

日程 2008年11月8日(土)現地10:30~15:30

神戸三宮集合 8:15(国道2号沿い、三宮ROUND1前)

竹万現地集合 10:15(竹万公民館)

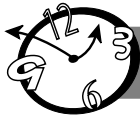
内容 イモ掘り、シイタケ狩りなど地元農産物の収穫や苗付け体験、  
焼きイモなど地元農産物などの振る舞い、里山散策、地元農家  
の方々とのふれあい など

### これだけは必ず守ってね(注意事項)

- ・ スタッフの人の言うことは、ちゃんと守ろうね
- ・ 道路を歩いて移動するときは、車に十分気をつけてね！
- ・ 連絡事項はスタッフが案内するので、ちゃんと聞くようにしてね
- ・ トイレは、「竹万公民館」を利用してね

### 保護者の方へ(お願い)

- ・ 安全管理については、スタッフも細心の注意を払いますが、スタッフの人数にも限りがあります。お子様から絶対に目を離さず、保護者様ご自身での安全管理もお願いいたします。
- ・ 特に、道路を移動する際は、お子様に付いて歩くようにご注意ください。



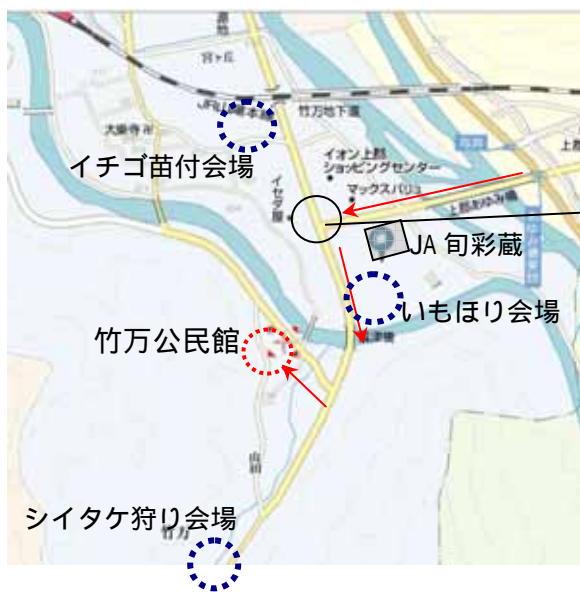
## “秋の収穫祭・農村自然体験と都市農村の交流”スケジュール

8:15	集合（神戸・三宮：国道2号沿い、ROUND1（ボーリング場）の前）
10:20	（観光バスで移動）現地到着 直接現地にお越しの方は10:15に竹万公民館へ
10:30	開会・農地への移動
10:50	イチゴの苗付け体験
11:20	サツマイモ掘り体験
12:10	農村・里山散策、里山でのシイタケ狩り
13:00	地元有志による笠踊り披露、焼きイモなどの地元農産物の試食・昼食
14:00	体験の感想・意見交換会
14:45	閉会、バス乗車前に「JA 旬彩蔵上郡」にて地域の農産物などのお買い物・トイレなど（約30分）
15:30	神戸へ出発

### 農作業を指導して下さる地元の農家の方

- ・ イチゴの苗付け担当：高橋 學さん（あゆみいきいき農産直売所）
- ・ サツマイモ掘り担当：和田 兵衛さん（ ” ” ）
- ・ 椎茸狩り担当：三浦 康弘さん（ ” ” ）ほか大勢のみなさん

### 【会場へのアクセス】



ここに見える建物が竹万公民館です！

県道5号上郡姫路線を上郡方面へ

上郡あゆみ橋（千種川）を渡って、次の交差点（竹万南）を左（南）へ。

雲津橋を渡ってすぐを、右に曲がると竹万公民館です。

この事業は、国土交通省「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業の一環として実施します。



地元竹万の  
わさび菜を使った  
こだわりパン

# わさび菜パン

通常価格 ~~¥130~~

¥100

限定 100コ!

今日だけのサービス価格!!

“食の安全と健康を目指し”

地元生産者（食の達人）と

手づくり総合教室のコラボレーション。

旬の素材を活かした

“野菜のこだわりパン” 発表!

<販売と試食>

自然な甘さと香りをお楽しみ下さい。

《問い合わせ先》 手づくり総合教室（肥岡料理教室）：代表 肥岡 TEL 0791-52-4197  
あゆみいきいき農産物直売所：代表 高橋 TEL 0791-52-2095

むらおこし、まちおこし、そして経済的メリットまで

「新たな公」による地域活性化に向けて

# コミュニティ・ビジネス起業塾

主催：竹万あゆみ協議会／特定非営利活動法人 地域再生研究センター

地域活性化に向けた新しいビジネスを立ち上げるためのビジネスプラン作成、まちづくりへのつなげ方までの展開方法についてグループ別演習(ワークショップ)を通じた短期集中の講座を開催します。

第1回 9/30(火) 13:30~17:00

## 「コミュニティ・ビジネスとは何か」

- ・事例研究、キーワード、社会的背景を学ぶ
- ・各地のコミュニティ・ビジネス

第2回 10/21(火) 13:30~17:00

## 「起業のシナリオを考えよう」

- ・地域課題の検証
- ・私がしたいこと、事業に対する夢

第3回 11/4(火) 13:30~17:00

## 「事業企画を作ろう」

- ・ワークシートで地域や私の想いを形にする
- ・ワークシートで簡易店舗企画書、事業戦略骨子の作成

第4回 11/18(火) 13:30~17:00

## 「事業企画書を作ろう」

- ・グループによる事業企画書作成
- ・プレゼンテーションの練習

第5回 12/16(火) 13:30~17:00

## 「事業企画の発表」

- ・住民・市民、地元企業からパートナーづくり
- ・「新たな公」の形成に向けて

【対象】地域課題を解決したいと考えている方  
地域資源をいかした事業とまちづくり、地域活性化に興味のある方

【定員】40名(定員になり次第締め切ります)

※グループ又は個人  
でお申し込み下さい

【受講料】1,000円

(全5回分資料代として)

第1回目当日受付にてお支払い下さい

【会場】上郡町竹万公民館  
(雲津橋を渡って右手すぐ)



申込書に必要事項を明記の上、  
E-mailまたはFAXで、  
**8月25日(月)**までにお申込み  
下さい

※単独講座のみの受講はできません



細内 信孝  
(ほそうち・のぶたか)

コミュニティ・ビジネス総合研究所 代表取締役  
コミュニティ・ビジネス・ネットワーク理事長

「コミュニティ・ビジネスの提唱者」  
細内信孝氏を講師に迎えます。

1957年生まれ。大学卒業後、大手シンクタンクに勤務。94年より「コミュニティ・ビジネス」による地域の元気づくりを提唱。97年、東京都墨田区で非営利組織「コミュニティ・ビジネス・ネットワーク」を設立。以後毎年全国各地で多数の講演会を行い、各地の地域活性化に尽力する。  
「難問解決！」近所の底力、「クロスアップ現代」、「くらしと経済」など、テレビへの出演も多い。編著書は、近著として「がんばる地域のコミュニティ・ビジネス」(学陽書房)があるほか、「みんなが主役のコミュニティ・ビジネス」(ぎょうせい)、「地域を元気にするコミュニティ・ビジネス」(ぎょうせい)など多数あり。  
(ホームページ) <http://www.hosouchi.com>

【申し込み・お問合せ先】

特定非営利活動法人 地域再生研究センター  
TEL : 078-230-0220 FAX : 078-230-0210  
E-mail : info@rirej.jp